

BRIDGE I NDI3G 簡易セットアップガイド

2026年7月1日
ヒビノプロビジョン株式会社

本簡易マニュアルは初めてBridge NDI 3Gの取扱いを行う事を想定し作成しています。
取扱い前にご確認の上、取扱いの準備をお願いいたします。

同梱物

BRIDGE NDI 3G貸出機セットには、以下が同梱されています。

- 本簡易セットアップガイド
- Quick Start Guide
- 電源ケーブルx2本
- 1.0/2.3 DIN to BNC Cable(101999-02)x18本（9本入りx2袋）
- ラックレール/ネジ

ご留意点：操作用キーボード/マウス、ディスプレイ表示用のケーブル/モニターは
お客様にてご用意をお願いいたします。

物理配線

- 本体とVGAモニター、キーボード、マウスの接続をお願いします。
初期画面で以下入力をお願いします。

- user名 admin
- PW BNDI3G00650



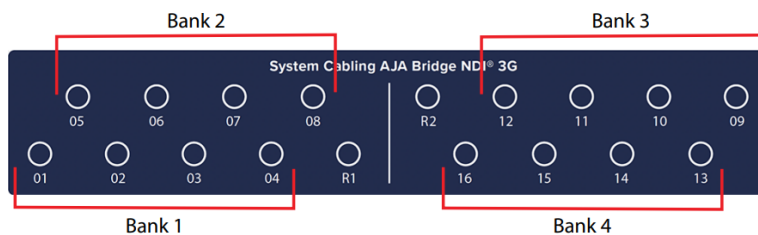
起動準備

- 電源コネクタに電源ケーブルを接続してください。
- 本体背面のVGAポート及びUSBポートに、必要に応じお使いのVGAモニター、キーボード、マウスを接続して下さい。
- ご利用予定のネットワークに合わせ、LANポートにLANケーブルを接続して下さい。
- ポートは背面から見て左側（USBポートより）がPort1、右側（BNCコネクタ寄り）がPort2となります。

LANポートについて

- 背面より向かって左がMedia用、右がControl用となっています。
- デフォルトではいずれのポートもDHCPに設定されています。

SDIポートについて



- ・ 合計16ポート+2つのレファレンス用ポートが2枚のカード上に実装されています。
- ・ SDIポートの番号は、上記の通りで本体上部にも同様のステッカーが添付済みです。
- ・ エンコード/デコードの切替えは2枚のカード単位となります。
- ・ 必要に応じ、同梱されているDIN to BNCケーブルをご利用下さい。

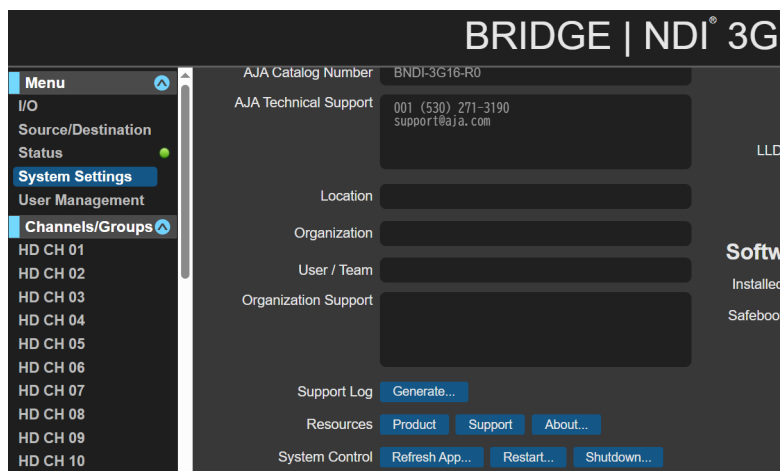
電源投入



右上の物理スイッチ押下にて電源投入が可能となります。

シャットダウン操作

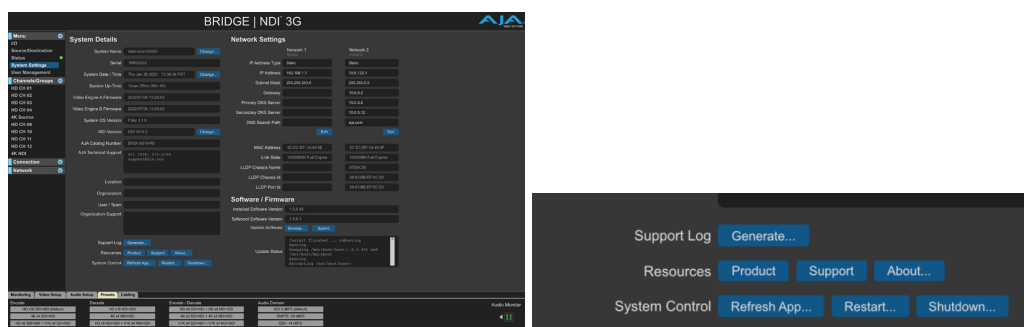
以下画面、Shutdownボタン押下をお願いいたします。



起動後

①各種設定は左列Menu箇所より行なう事が可能です。

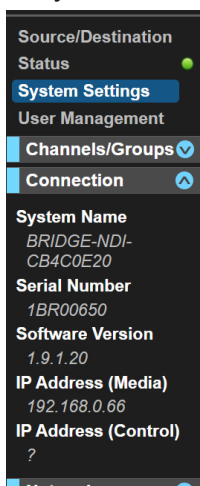
ご留意点：設定変更後、原則アプリケーションのRestartを/Reflesh APPを奨励致します。



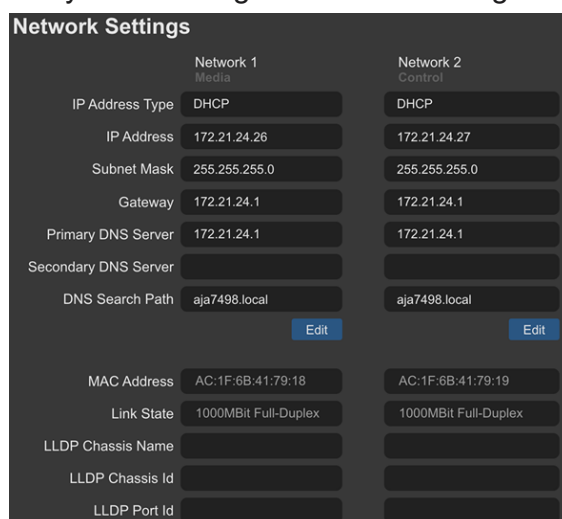
②基本情報

画面左列にて基本情報が表示されています。

(System Name、Serial Number、Software Version、IP Address)



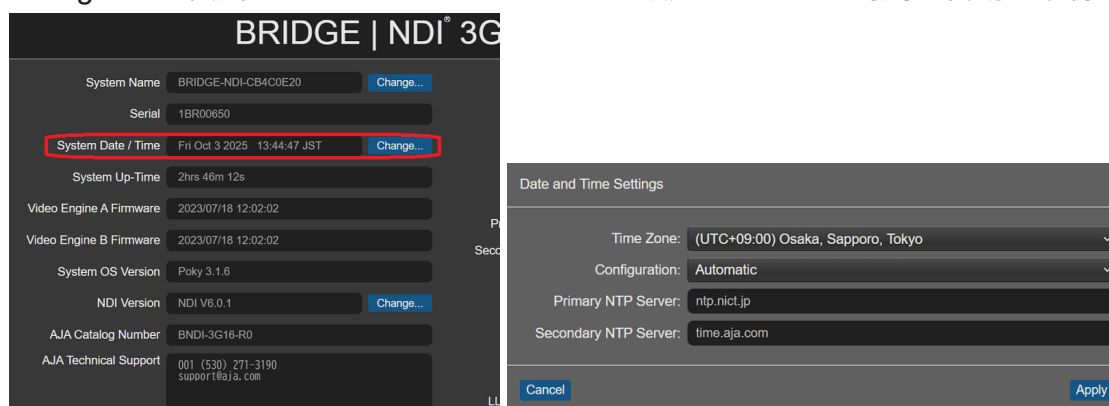
① System Settings > Network SettingsよりIPアドレスの設定をお願いします。



②システム日時の設定

System Date/Time 箇所よりChangeボタンを押下し設定が可能です。

Configuration箇所をAutomatic、NTP Serverを設定するとNTP時刻を自動で取得します



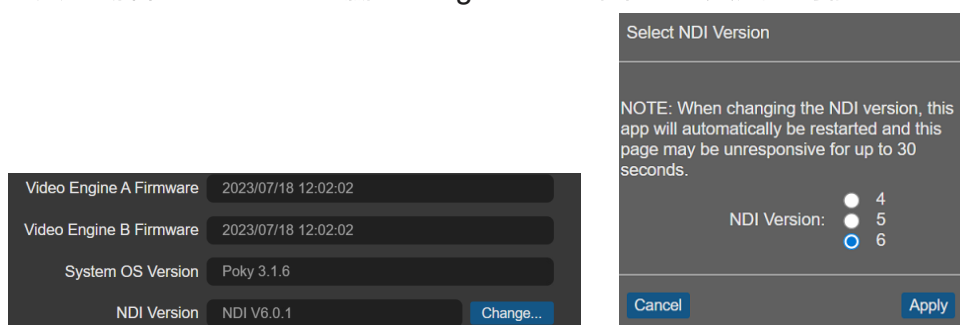
③ Webブラウザによる各種設定

①で設定したIPアドレスを、ウェブGUI上で打ち込むとウェブGUIが表示されます。

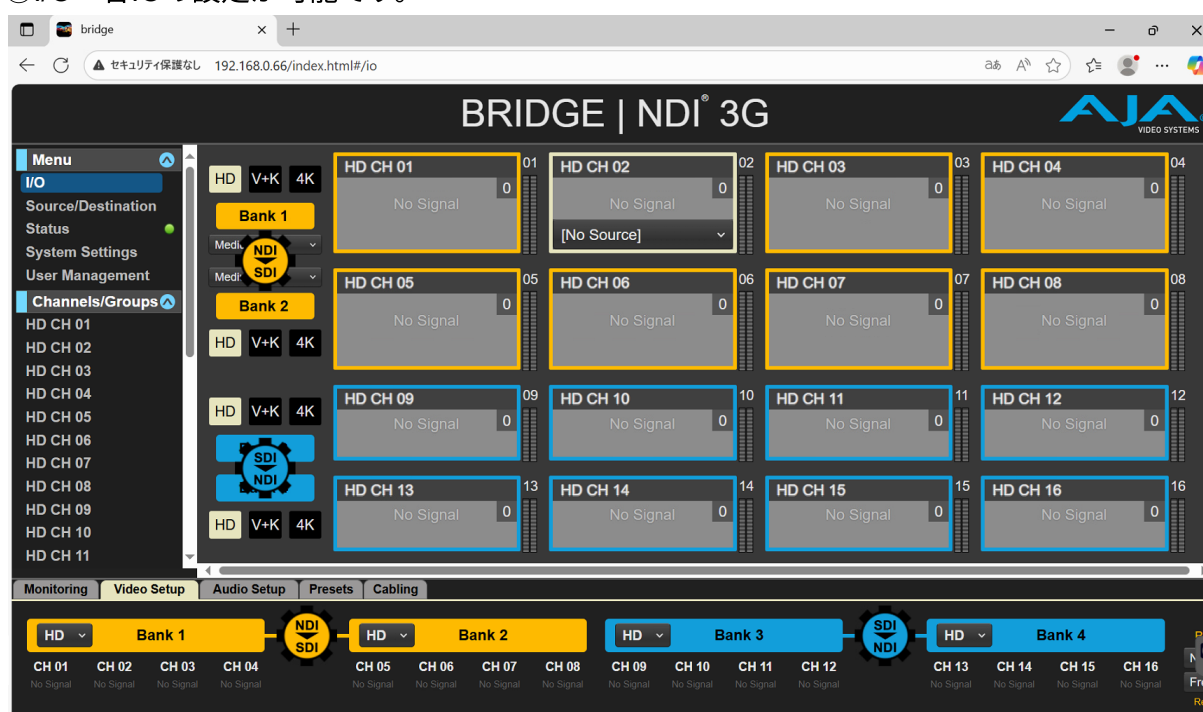
各種必要な設定をウェブGUI上より行う事が可能となります。

④NDIのバージョン変更

必要な場合、NDIVersion脇 Changeボタン押下にて変更が可能です。



⑤I/O 各IOの設定が可能です。



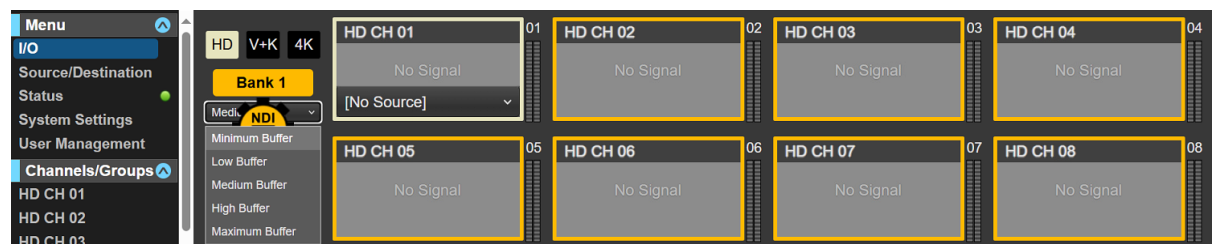
【TIPS】 正常動作のため、ネットワーク帯域が80%以下で維持されている事が奨励されます。奨励される帯域をオーバーすると映像・音声の途切れが発生する事がございます。

Received and Transmitted Alarms present network usage in each direction and are defined by the network bandwidth set.

- Green – Bandwidth usage is under 80%
- Amber – Bandwidth usage is between 80% and 89%
- Red – Bandwidth usage is 90% and above



⑥NDIバッファ設定

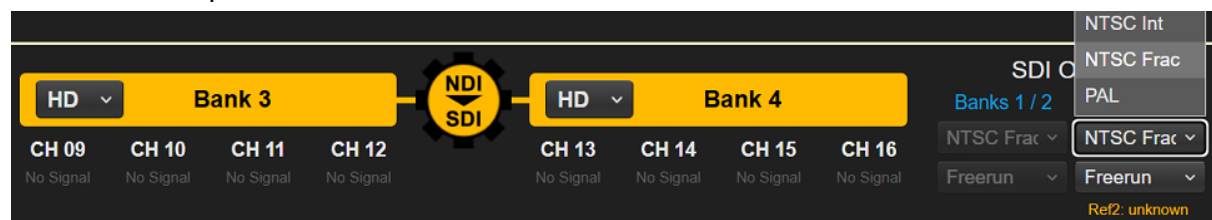


NDI→SDIデコード時のみ、バッファ値の設定が可能です。

- Minimum：バッファを最優先する設定です
- Low：バッファを優先する設定です
- Medium：バッファを中程度付加し、中程度の精度と安定運用を目指す設定です
- High：バッファを付加し高精度且つ安定運用を目指す設定です
- Maximum：バッファを最大限付加し、最大限の精度と安定運用を目指す設定です

⑦SDI設定

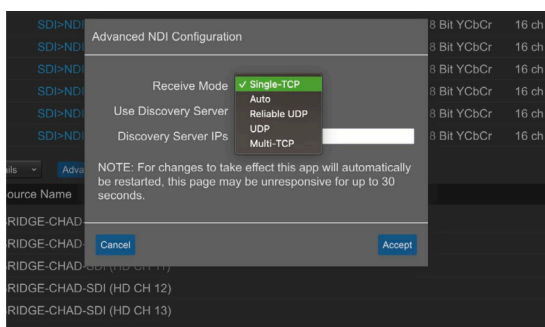
下部Video Setup、右列箇所にて設定が可能です。



Int（整数）/Frac（非整数）設定

仮に5994fps、2994fpsと30fpsのソースが混在している場合、Integer（整数）設定時にはSDI出力は5994fpsは60fpsに、2994fpsは30fpsに変換されます。

<詳細設定>



Receive Mode for NDI Protocol

NOTE: Starting with BRIDGE NDI 3G v1.6, additional Receive Mode options were added, and the default setting was changed to Single-TCP, which we have found to be the most reliable signal quality setting.

Single-TCP - (new default setting) Tested to be the most consistent protocol. This setting is recommended, unless your workflow requires different protocols

NOTE: You may need to restart your BRIDGE NDI 3G unit after setting up your discovery server before it will register on the discovery server.

改定履歴

2025年10月	初版
2026年2月17日	問い合わせ先を更新